

議事（１） くまもと・わくわく基金 10 周年事業について

1 概要

来年（令和 4 年度）、くまもと・わくわく基金が設置・助成を開始して 10 周年を迎えるにあたり、「特別な取り組み・イベント等を企画しては」というご意見を過去の委員会で頂いている。くまもと・わくわく基金は「応援したい市民（寄附者）」と「熊本市をよりよくしたいという想いをもって活動する市民（活動者）」によって成り立っており、今後の寄附につながるような、また、市民活動が活性化するような取り組みについて、自由なご意見を伺いたい。

2 過去の委員会で頂いた意見の概要（参考）

- ・くまもと・わくわく基金の助成事業は「団体の育成」、「市民活動の推進」を目的としている。この数年は、助成予算額は 200 万であったが、例えば助成予算額を 300 万にすることで、団体に対し、「活動が活発になって、わくわくしたい気持ちがある」という期待を伝えるメッセージになるのではないか。
- ・熊本市が政令市 10 周年、基金設立 10 周年ということで、なにか大々的にアピールすれば、寄附金額等にもいい影響が出てくるかもしれない。
- ・本基金が始まったときのスローガンである「想いをかたちにするための寄附制度」という辺りを、もっともっと PR できればと思う。以前にも、もうすぐ設立から 10 周年になるという話をさせていただいたが、例えばそういうときに寄附文化を考えるフォーラムを考えてみるとか、大きなイベントは大変かもしれないが、例年の報告会にプラスした取り組みを。

3 現在の取り組み（参考）

- ・助成事業申請公開プレゼンテーション
- ・助成事業報告会の開催（公開）、事業報告の HP 掲載
- ・「縁-UP！くまもと」の開催
※基金助成団体（申請団体を含む）と市民・企業をつなぐイベントとして企画。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、動画配信を行った。
- ・市の広報番組や情報誌での記事掲載等の広報活動
- ・寄付金付自販機制度、香典寄附の利用
- ・熊本市ふるさと応援寄附金の支援メニューとして掲載
- ・5000 円以上、1 万円以上の寄附者にそれぞれ市の施設を 1 年間無料で入場できる特典付き会員証の送付（金額に応じ、入場できる施設が変わります）

4 市の類似助成金の取り組み（特殊なもの）

- ・熊本市子ども未来応援基金助成・・・市民向け助成事業報告書冊子の作成（HP に掲載）
- ・熊本城・・・熊本城復興城主制度・・・城主証、城主手形の発行、デジタル芳名板

（参考）熊本市ふるさと応援寄附金の支援メニュー

<新型コロナウイルス感染症対策関連寄附金>

寄附金メニュー	概 要	所 管 課
新型コロナウイルス 感染症対策	新型コロナウイルスの影響により、取り巻く環境が一変した子ども達や、ひとり親家庭などの厳しい経済環境下におかれた市民の皆様を応援する取組に、皆様からの寄附金を活用します。	財政課

<熊本地震関連寄附金:4 メニュー>

寄附金の使い道	概 要	所 管 課
熊本城の復旧・復元	熊本地震により被災した熊本城を 1 日も早く復旧・復元させるため、皆様からの寄附金を活用します。	熊本城総合事務所
熊本城以外の文化財 の復旧	熊本地震により被災した文化財(熊本城除く)を復旧させるため、皆様からの寄附金を活用します。	文化財課
文化ホールの復旧と 復興イベントの開催	被災した文化ホールの復旧や復興の中で市民を元気付けてきたエンターテインメントに関する施策を行うため、皆様からの寄附金を活用します。	文化政策課
被災者支援・公共施設 の復旧	熊本地震で被災された方々の暮らしを 1 日も早く再建するため、皆様からの寄附金を活用します。	財政課

<その他の寄附金:5 メニュー>

寄附金メニュー	概 要	所 管 課	制度名
市民自らが実践する公益活動を 支援(くまもと・わくわく 基金)	NPO 法人やボランティア団体が行う市民公益活動を支援するため、皆様からの寄附金を活用します。	地域活動 推進課	くまもと・わく わく基金
次代を担う子どもたち を支援(子どもの未来応援基金)	子育て支援活動等を行う個人や団体に対する活動資金を支援するため、皆様からの寄附金を活用します。	子ども政 策課	子どもの未来 応援基金
市電緑のじゅうたん サポーター	新たな緑の創出として、市電の軌道敷を緑化する活動を推進するため、皆様からの寄附金を活用します。	環境共生 課	緑のじゅうた ん
将来のリーダーを支援 (人づくり基金)	様々な分野において、社会に貢献しようという熱意ある方が研修等を受けるための費用を助成するため、皆様からの寄附金を活用します。	文化政策 課	人づくり基金
スポーツ選手を応援 (スポーツ振興基金)	スポーツ分野において、顕著な成績を収め、かつ、将来にわたり活躍が期待される方を支援するため、皆様からの寄附金を活用します。	スポーツ振 興課	スポーツ振興 基金

5、10 周年事業 事務局案

(1)助成予算額について

案1

令和 4 年度の助成予算額を 300 万とし、助成金額を 50 万まで拡大した特別枠を設ける。
(ステップアップ助成額について現在の上限 25 万円から 50 万円へ拡大。補助率を 10/10 に変更)

案2

令和 4 年度の助成予算額を 300 万とし、助成内容を限定した特別枠を設ける。
(200 万は通常通りにステップアップ助成とスタートアップ助成で分配し、100 万を特別枠とする。
助成金額の上限50万、補助率10/10とする)

※助成内容の限定とは

(例1)市役所内でテーマを募集するなどして、そのテーマに近い取り組みを募集する

・「地域猫問題」「コロナ禍での自宅学習支援」等

(例2)「わくわくアップ助成」として、「夢をかなえる事業」「みんなを笑顔にする事業」等というテーマで事業を募集する。

(例3)「学生枠」として、高校生や大学生が主体となっている団体、小・中学生を多く含む(活動者が小・中学生を中心)団体などに限定した募集を行う。

(2)寄附促進の取組み・イベントについて(来年度実施)

案1

事業報告会にプラスし、オンラインを活用したイベントの開催。
その周知を令和元年度～現在(約 3 年)の寄附者に送付する。

案2

記念冊子の刊行。
(寄附者からのメッセージ、助成を受けた団体の特集 等)

案3

パネル展示を作成し、各区役所(5か所)を巡回。
(基金の概要、寄附金付自販機設置者の声、冠寄附者の声、近年の助成事業の紹介 等)